- 1. 「標準実績 DB」のサイトにアクセスしログインします。
- 2. ログインすると以下のメニューが表示されます。

	メインメニュー	
		入力支援システム
国防正面洋河口行くはわました		
前回行心用時	0017 00 00 10 00 10 005000	
前回口步不入	2017-00-09 10:08:48,965283	
クライアント名(アアドレス)	192.168.6.1	
個人情報の管理	THE REPORT OF THE PARTY OF THE	
<ul> <li>個人情報の修正</li> </ul>		
実績データ登録機能		
<ul> <li>実績の入力</li> </ul>		
<ul> <li>実績の一括入力</li> </ul>		
• 入力完了チェック(個人登録データ)		
<ul> <li>入力完了チェッグ組織登録データ)</li> </ul>		
実績データの出力		
• 実績データの検索(個人登録データ)		
• 登録データ数カウント(個人登録データ)		
• 登録データのファイル出力(個人登録データ)		
• 実績データの検索(組織登録データ)		
• 登録データ数カウント(組織登録データ)		
• 登録データのファイル出力(組織登録データ)		
<ul> <li>ホームページ出力(簡易版)</li> </ul>		
• ホームページ出力パターン作成		
• ホームページ出力(作成した出力)(ターンを使用	D	
実活ナーシバックアップハリストア		
• 実殖テータのパックアップ		
● 実績テージのリストア		

「実績データの出力」の中の「登録データのファイル出力(個人登録データ)」をクリックします。

3. 出力したい項目にチェックを入れます。複数チェックした場合はそれぞれの項目毎にファイルが 分かれて出力されます。必要に応じて下部の条件を選択してください。

	山力余件の設定	
出力する実践データの項目の条件を 出力する項目のチェックボックスを手 出力期間の開始年と続了年を指定し	指記ます。 ロクスで伝え、 てだえ、	入力支援システム使用監明者ログアウト
全ての項目を選択 全ての	通目をクリア	
日 学歴 日 受賞	0 62	
□ 学位 「開入学 ータ/取用自転/出版など	日相成員	
□ 教科書 □ 教科書	ד גפארעי	C XIII
□ 研究テーマ □ 会談主催、チェア他(会議運営) 貢献で、発表を行わないもの) /個人 テータに広告員数(4)555	□ 共同研究(虚学連携除く) 聞する □ 技廠支援	☑ 学会观表
<ul> <li>※ 論文</li> <li>425·総合報告</li> <li>啓聴</li> <li>マスコミ</li> <li>展示</li> </ul>	<ul> <li> 子稿·会議錄</li> <li> 監修</li> <li> 著書</li> <li> 研究報告書</li> <li> 約計</li> </ul>	□ 書評 □ 解説 □ データベース □ 史料
//組入テータ/外部貢献 □ 共同研究・支託研究 □ 相談 □ 年外組織(学協会、省庁 初秋)3 員	□ 知道有法律権 □ 行政 (月・役 □ 至後・作品	<ul> <li>□ 倍線取での講義等</li> <li>□ 平会</li> </ul>
/編人テーム/字内貴載 □ 字内濃貫 全ての項目を選択 全ての 田力 たたままた コーズ/バート	項目をクリア	
	にチェックを入れた場合、上記出力範囲もF年。 ないて出力する場合、チェックしてくたさい。	ではなく「年度」とみなします)
1年後11、安保して出力する 数局の所属情報を考慮して出力するが 所属情報を考慮して出力する ファイル出力する出力様を指定していた		
出た キャンセル		Þ

4. 「ファイルのダウンロード」画面になりますので、「CSV ファイル」をクリックします。

		F 11 1 P		
意味デークをOSV形式、テキン Windowsの方は右クリックリア	小形式 封入 夕下 柳月 7年7	いたまでダウンロードできます。	-	144 ML 1127 21
/個人データ/学協賞献	SOSA-TOCOLOGIE Ma	constationerol+20-201302	ロードしてひとさい	•
学会究表	CSVJP1N	テキストファイル	实现机	リテキストファイル

- 5. 保存されたファイルはそのまま Excel で開く事ができます。
- 6. 「研究者情報管理システム」にデータを移行するには、「研究者情報管理システム」で出力した Excel ファイルに、「標準実績 DB」で出力した Excel (CSV) ファイルから該当する項目をコピ ー、ペーストする作業になります。

研究者情報管理システム | 学外秘